

指針の特徴

指針に示された労働安全衛生マネジメントシステムはつぎのような特徴があります。

- ① トップの安全衛生方針に基づき事業実施に係る管理と一体になって運用される組織的な取り組み
- ② 計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Act)のPDCAサイクル構造
- ③ 明文化・記録化により、安全衛生活動の確実で効果的な実施
- ④ 危険性又は有害性等の調査(リスクアセスメント)及びその結果に基づく対策の実施による本質安全化の推進 (巻末の危険性又は有害性等の調査等に関する指針参照)

具体的に労働安全衛生マネジメントシステムを実施していく観点から、指針の内容を整理すると次の図のようになります

労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針の基本的な枠組み

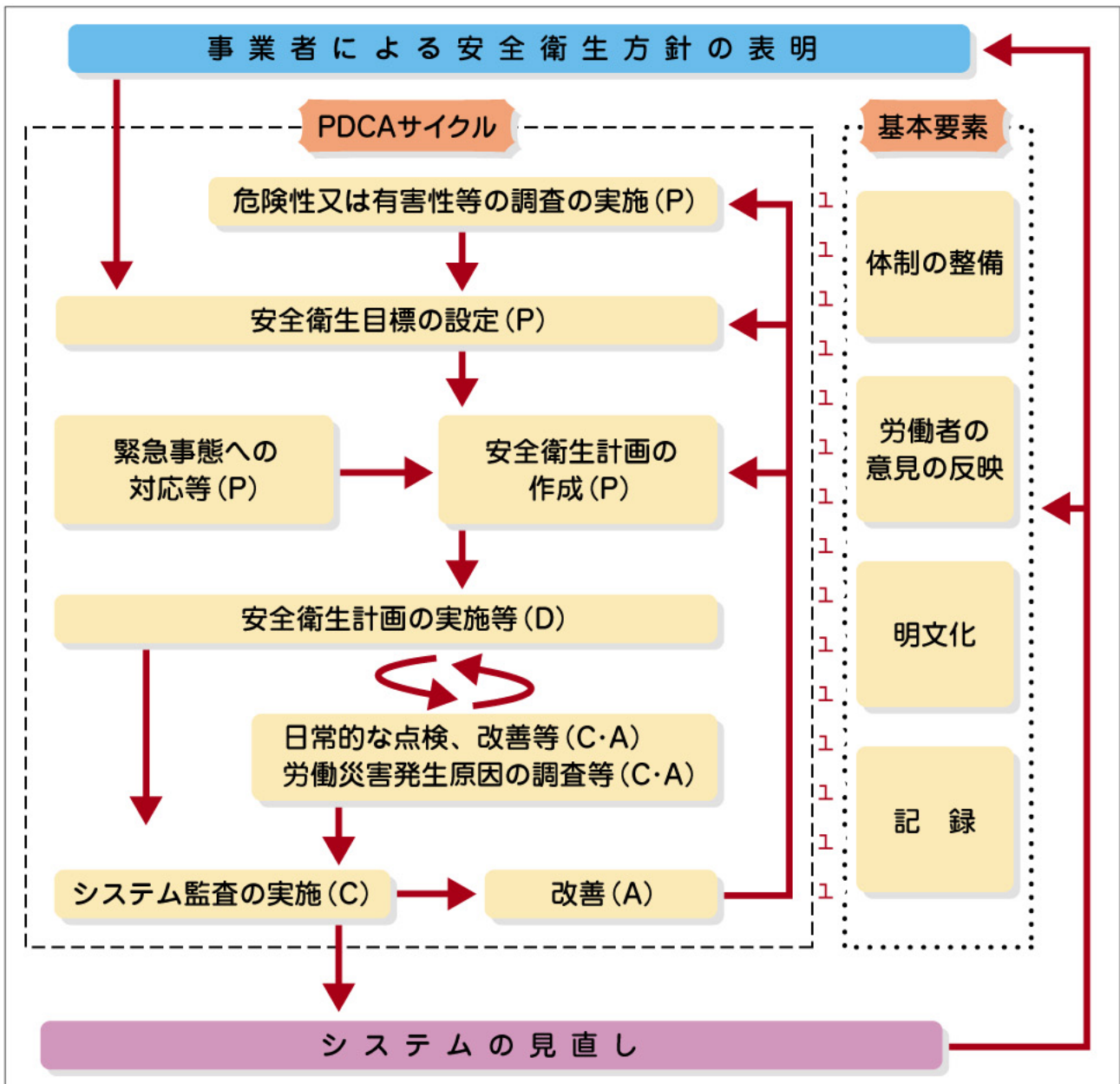


図2 労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針の基本的な枠組み